

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2010.04.21号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

「つくる会」中学歴史教科書が8区で使用開始

こんな教科書で **本当に** 大丈夫?!

横浜市では、「新しい歴史教科書をつくる会」のメンバーが執筆した自由社発行の中学校歴史教科書が4月に入学した生徒に配られ、これから2年間使用されます。この教科書を使うのは、港南、旭、金沢、港北、緑、青葉、都筑、瀬谷の8区の71校。自由社版を使うのは全国の公立中学校で横浜だけです。

「つくる会」とは?

「新しい歴史教科書をつくる会」は、1996年12月に西尾幹二氏(電気通信大学名誉教授)らが「まともな教科書を作らなければならない」と立ち上げた会です。「つくる会」は、戦後の歴史教育を「日本人が受けつぐべき文化と伝統を忘れ、日本人の誇りを失わせるもの」と批判し、「特に近現代史において、日本人は子々孫々まで謝罪し続けることを運命づけられた罪人の如くにあつかわれている」としています。また、1997年に教科書から従軍慰安婦の記載を削除するよう申し入れ、現在は外国人の地方参政権付与法案について反対表明しています。

市民団体・市教組が教員向け資料配布

大学教員ら有志でつくっている「横浜教科書研究会」では、「自由社版『新編新しい歴史教科書』でどう教えるか」という冊子をつくり、教科書を使う際に注意すべきことや授業でのアドバイスを提示しています。

また、横浜市教職員組合は、記述内容の問題点を指摘した「中学校歴史資料集」を組合員向けに配布しました。これを受けて、山田巧市教育長は、市議会常任委員会でも自民党の質問に対して、「学習指導要領に沿っていないところも見えた。調査を指示した」と述べています。

市民からも批判が

「ジコチュウ教科書監視を」(神奈川新聞投稿)、
「公立でこのような公正性やマルチカルチャ的



自由社版「新しい歴史教科書」をめくってみると・・・

7頁 いきなり戦艦大和が登場

「そこに眠っていた歴史」というコラムで、「戦艦『大和』は日本が生んだ、歴史上世界最大の戦艦だった」と、写真入りで紹介しています。

9頁 「みなさんと血のつながった先祖の歴史」

「歴史を学ぶとは」で、「これから学ぶ歴史は日本の歴史である。これは、いいかえれば、みなさんと血のつながった先祖の歴史を学ぶということ」と明記。横浜で学ぶ多くの外国籍の子どもたちにはどう説明するのでしょうか。

209頁 「多くの国民はよく働き、よく戦った。それは戦争の勝利を願っての行動であった。」

実際は「よく働き、よく戦わざるをえなかった」というのが本当のところではないのでしょうか?

226頁 歴史のこの人「昭和天皇」

227頁 歴史ヘゴ「昭和天皇のお言葉」

見開きで昭和天皇特集です。天皇の戦争責任を問う意見もあるなか、この扱いは異常では?

な視点が欠けている教科書を使用することは、信じがたいことです。息子(中一)もかなり違和感を感じるようです(議員ブログへの投稿)などと、市民から批判もあがっています。

つくる会の歴史教科書に反対する「横浜教科書採択連絡会」は、侵略戦争を美化する自由社の歴史教科書の採択やり直しを求める署名を呼びかけています。